

テクニカルエンジニア(システム管理)試験(SM)

[Systems Management Engineer Examination]

平成13年度春期から平成20年度春期まで

1. 対象者像

情報システム基盤(業務システム共有のシステム資源)の構築・運用において中心的役割を果たすとともに、個別の情報システム開発プロジェクトにおいて、固有技術の専門家として開発・導入を支援する者。具体的には、システム管理を固有技術とする。

2. 役割と業務

情報システム基盤(業務システム共有のシステム資源)を企画・構築・運用する業務に従事し、次の役割を果たす。

- (1) システム管理者として、情報システム基盤に関する構成管理・障害管理・性能管理・課金管理・セキュリティ管理を行う。
- (2) 情報システムの安定的・効率的な運用のための改善活動を行う。
- (3) 新規システム受入れに伴う運用テストとシステム移行を計画・実施する。
- (4) システム利用者に対して技術的な助言・援助・支援を行う。

3. 期待する技術水準

複雑化・多様化している情報システムのシステム管理業務に関し、他の専門家と適切に協力しながら、自ら管理技術を適用して総合的にシステム管理を行うため、次の幅広い知識・経験・実践能力が要求される。

- (1) 情報システム基盤を安全かつ安定的に運用し管理するための知識をもち、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、施設・設備などの構成を管理し、システム資源の維持と拡張に対応できる。
- (2) 稼働システムのサービスレベル・業務処理量・資源・コストを勘案した性能管理を行うとともに、性能評価及び運用評価ができる。
- (3) 障害の監視・究明・回復・防止に必要な技術をもち、システムの障害管理ができる。
- (4) 実効性の高いセキュリティ対策を実施するための知識・技能をもち、セキュリティ管理ができる。
- (5) システムの利用状況を把握し、適切な課金管理ができる。
- (6) 稼働中及び稼働予定のシステム運用品質の管理水準を設定し、必要な改善ができる。
- (7) 新規システム受入れに伴う運用テストとシステム移行を計画し、実施できる。
- (8) システム利用者に対して、システム利用及び運用に関する教育計画を立案し、実施できる。

4. 試験形式と試験時間

平成 17 年度春期試験からの試験形式と試験時間

午前	午後 I	午後 II
9:30 ~ 11:10 (100 分)	12:10 ~ 13:40 (90 分)	14:10 ~ 16:10 (120 分)
多肢選択式 (四肢択一) 55 問出題して 55 問解答	記述式 4 問出題して 3 問解答	論述式 (小論文) 3 問出題して 1 問解答

注意 1 平成 17 年度から午前試験の出題数を 50 問から 55 問に変更

注意 2 平成 17 年度から午前試験の試験時間を 90 分から 100 分に変更

注意 3 平成 17 年度から昼休憩時間を 90 分から 60 分に変更

平成 16 年度春期試験までの試験形式と試験時間

午前	午後 I	午後 II
9:30 ~ 11:00 (90 分)	12:30 ~ 14:00 (90 分)	14:30 ~ 16:30 (120 分)
多肢選択式 (四肢択一) 50 問出題して 50 問解答	記述式 4 問出題して 3 問解答	論述式 (小論文) 3 問出題して 1 問解答

5. 試験の手続日程

	春期
試験実施日	4 月第 3 日曜日
願書の受付	1 月中旬から約 1 か月間
受験手数料	5,100 円 (税込み)
合格発表	試験実施の約 2 か月後